

# 意見、提案等検討結果説明シート

整理番号	4-1
更新日時	平成31年3月25日

件名	岩美クロスアップマジックコンベンション(フェス&コンテスト)の開催について①	目的	①新しい観光イベントを行う観光地として認知してもらう。 ②町民も楽しめるイベントを行うことで観光客と同じ体験を共有し、町民と観光客とが親密な観光地とする。 ③若者も来やすいイベントにすることで若いリピーター観光客を増やす。 ※クロスアップマジック:ステージマジックと違い、少人数を相手に演じられる手品。距離が近いマジックなので、感想を互いに言うなどの人々のコミュニケーションのきっかけになる。	主管課	企画財政課	
				電話番号	0857-73-1553	
内容	<p>実施主体:町、宿泊施設、実行委員(マジシャンとコネクションがある者、協賛企業関係者など)、後援団体関係者などによる「岩美クロスアップマジックコンベンション実行委員会」          ※後援団体例:JCMA(NPO法人)、公益財団法人日本奇術協会、鳥取大学奇術部など          実施方法:地域振興に協力してくれるマジシャンを全国から募る(もしくはコンテストを全国から募る)          ゲストに有名マジシャンを2~4名ほど呼ぶ(審査員と兼ねることも可)          かやま旅館、明石家、岩井屋などで宿泊してもらう。          ※レクチャーショーを行うために大宴会場が必要。他の宿泊施設からの参加も可能。</p>					
主管課要求	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input checked="" type="checkbox"/> その他	検討結果	町内の温泉旅館や民宿等を舞台にクロスアップマジックを行うことで地域活性化や観光客の誘致に繋がる素晴らしいご提案だと思いますが、現在、町では地域と連携し地域資源を活用した観光や地域づくりを行っており、地域の方が主になって継続できる事業を推進しています。 事業をしたいという思いのある団体や個人が中心になって継続性のある事業を検討していただければと思います。 町では地域づくり活動の支援を行っておりますので、ぜひ、ご活用を検討いただければと思います。(地域創生チャレンジサポート推進補助金:3年間で定額50万円)	事業費	千円	
				財源内訳(千円)		一般財源
町長裁定	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input checked="" type="checkbox"/> その他	裁定結果	主管課の検討どおりとします。 (既存事業の活用促進)	事業費	千円	
				財源内訳(千円)		一般財源
事業概要	○地域創生チャレンジサポート推進補助金 目的:町内の自治組織が創意工夫により主体的に実施する「人口減少対策の検討・実践」に対して、予算の範囲内で補助金を交付することにより、官民一体で地域創生を推進することを目的とする。 対象団体:①自治組織に加入している住民5名以上で構成された団体。 ②規約、会則等を定め、自主的で継続的な活動を行う団体。 ③団体の活動等に要する経費の一部が、会費等交付する補助金以外の財源をもって運営されている団体。 対象事業:①地域住民と一体になって人口減少対策を検討・実践する事業。 ②実践を伴い、かつ継続性、発展性がある事業。 ※対象外:①国・県および公益法人から他の制度による補助、助成または委託を受けている事業。 ②政治活動、宗教活動または営利活動を目的とする事業。 補助金交付期間および額:3年間、1団体あたり総額50万円			款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	6	企画費
				事業名	地域創生チャレンジサポート推進事業	
	事業費		千円			
	財源内訳(千円)			一般財源		

# 意見、提案等検討結果説明シート

整理番号	4-2
更新日時	平成31年3月25日

件名	岩美クロスアップマジックコンベンション(フェス&コンテスト)の開催について②	目的		主管課	企画財政課	
				電話番号	0857-73-1553	
内容	<p>スケジュールの例:金曜夜、町の飲食店でクロスアップマジックを行う。観光客と町民の交流につながる。SNSの活用。 土曜午前、マジシャンたちに英気を養ってもらうために休養。温泉などを楽しんでもらう。SNSの活用。 土曜、アマチュアの方々のマジックマーケット(略称「マジケ」)マジックショップの来店。Studio652、新中央公民館などで実施。 土曜午後15時以降:町民体育館などでクロスアップマジックコンテスト&amp;宿泊施設でのマジックのレクチャー。 ※マジケ:東京では入場者500人以上、入場料1,000円で実施。西日本では現在未実施。 土曜夜、金曜夜に準じる。 日曜午前、マジシャンたちは休養(温泉などを楽しんでもらう) 交流会、マニアたちが町民に無料でマジックを町民体育館などで見せる。 日曜午後、撤収作業 類似のイベント例:UGMマジックコンベンション主催1泊2日31,000円(1店舗による主催) ゆうきとも温泉レクチャー(北海道定山溪などで実施)そのレクチャーDVDは4,800円 予想される負担者:実行委員会(町中心か)、一部マジシャンの交通費、宿泊費、出演料など、会場設営費、トロフィー代、町民・観光客の移動手段費用(コンテストは自費)、広告宣伝費(特に関西方面)SNSの活用。 予想される収益と経済効果:マジケ出店料、入場料、参加費、マジックチャージ料(飲食店)</p>					
主管課要求	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input type="checkbox"/> その他	検討結果		事業費	千円	
				財源内訳(千円)		
企画財政課長査定	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input type="checkbox"/> その他	査定結果		事業費	千円	
				財源内訳(千円)		
町長裁定	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input type="checkbox"/> その他	裁定結果		事業費	千円	
				財源内訳(千円)		
事業概要				款項目		
				事業名		
				事業費	千円	
				財源内訳(千円)		
					一般財源	